

六月のご案内

〒567-0012
 茨木市東太田二丁目九三二
 浄土真宗 西福寺
 本願寺派
 TEL 072-533-5555 FAX 072-533-5575

境内のアジサイは、梅雨入りを待ちわびています。皆様には如何お過ごしでしょうか。
 平成二十八年六月のご案内を申し上げます。

第二百五十八回

人生講座

日時 六月十二日(日) 昼二時～四時
 講師 本願寺派布教使



加藤真悟師

■加藤(かとう)先生、四十六歳。四条畷市、自然寺住職。先のアジア・太平洋戦争での惨害を反省し、戦争の放棄と軍隊の不保持をうたった憲法九条は、日本にとって平和の礎です。「念仏者九条の会」での活動を通じ、近年高まる改憲の動きに対して、毅然とした態度を表明されています。
 ■お誘いあわせの上、ごぞつてお参り下さい。

西福寺仏教婦人会総会

西福寺仏教婦人会は、真実を求めて生きぬかれた親鸞聖人のみあとをしたい、人間に生まれた尊さにめざめ、深く如来の本願を聞きひらき、み法の母として念仏生活にいそむ女性のための会です。京都・西本願寺での念仏奉仕団や当山報恩講など、女性ならではの細やかな心配りで、宗門と当山の護持発展にご尽力いただいています。また、彼岸会寄席やコンサート、研修旅行など楽しい行事もごさいます。
 左記の通り、総会を開催いたします。会員の皆さま、ご出席のほどよろしくお願い申し上げます。

日時/場所：2016(平成28)年6月14日(火)午前11時～/西福寺本堂

※総会終了後、引き続き懇親会。軽食をご用意いたします。



西福寺上野門徒の皆さまとの協議を経て、このたび屋上に太陽光発電システムを設置しました。太陽電池の容量は、10・6kW。去る5月13日より40枚のQセルズ製太陽電池が発電しており、全量を関西電力が買取ります。向こう10年は、導入費用の返済に充てられますが、以降は、当山の護持に役立つものと期待されます。また、二酸化炭素の削減や石油資源の削減効果により、地球環境にも、ささやかながら貢献することでしょう。
 なお、設置工事は茨木市上郡のゴウダ株式会社が行いました。工事期間中、周辺の皆様には大変ご迷惑おかけしました。ご協力、誠に有難うございました。

西福寺住職

伝燈奉告法要団体参拝*平成29年4月28日

正信偈のふし

◆印度西天之論家 中夏日域之高僧
 顕大聖興世正意 明如来本誓応機

【意訳】七高僧はねんごろに釈迦のみこころ あらわして

弥陀の誓いを正機をばわれらにありとあかします

印度西天は天竺(インド)、中夏は唐土(中国)、日域は日本を指す。これら三国の祖師方は、念仏の一行をすすめた。そもそも、釈尊がこの世にお出ましになったのは、末世の凡夫をすくう手だてが、ただ阿弥陀仏の本願以外にないことを説き明かすためであった。

◆釈迦如来楞伽山 為衆告命南天竺
 龍樹大士出於世 悉能摧破有無見

宣説大乘無上法 証歡喜地生安樂

【意訳】楞伽の山に釈迦説けり南天竺に比丘ありて

よこしまくじき 真実のべ 安樂國にうまれんと

みことのま、にあらわれし 龍樹大士は おしえます

龍樹菩薩は、八宗の祖師とも千部の論師とも称されている。釈尊の滅後五百年あまり後に生まれられた。釈尊は、生前『楞伽經』の中で「南天竺國に龍樹という比丘あるべし、よく有無の邪見を破して、大乘無上の法を説きて、歡喜地を証して安樂に往生すべし」と説かれ、龍樹菩薩のご出世を予言された。



石川欣也先生の
 法話のダイヤル0743-53-4488